

明倫 まちづくり NEWS

創刊号 2021.9.10

発行
部数
2000部
明倫まちづくり委員会



- 創刊号について
- 明倫幼稚園の思い出
- マンションのしつらえ
- Bamboo House・親住民
- 景観協議会意見交換記録

明倫まちづくりNEWS 発刊！

まちづくり委員会
委員長 長谷川明

刻々と変化する街、今この地域に必要なものは何。それを考えていただくためのニュース誌です。「明倫のまちづくり」や「まちの変化」、地域のイベントなどに特化した新聞を発刊しました。コロナ禍で情報不足の明倫のまちづくりを停滞させない様、出来る限りホットな情報をお届けしたいと考えています。

今、一番重要と思われることは、5月20日以来、建物の老朽化による耐震性の問題で使用禁止となっている自治会館のことです。コロナ禍とはいえ、各種団体の活動の場、協議の場が使用禁止となってしまったことは大変残念なことです。代替の場所が芸術センターに一室確保されていますが、自治の「要」であった以前の自治会館のように使用できず、明倫の自主活動に支障をきたしています。自治会館建物の今後については、この建物の歴史や文化的価値の側面からも十分な考察を行ったうえで、「建て替えまたは補強」について住民が知恵を出し合って考えていかなければならないことだと思います。今まで自治会館に関わってこられた方々や多くの住民皆様のご意見、ご提案が大切だと思います。◆二番目にお伝えしたいのは、2017年



6月1日より、明倫学区の景観(外観)を変更するにはルールがあり、景観協議会(まちづくり委員、理事、当該町会長で構成)との協議が必要であるということです。これは新築、建て替えはもちろん、壁の塗り替え、看板の架け替えなども含まれており、テナントの入れ替えによる新規の看板製作にも景観協議が必要となることです(明倫ルールブック)。明倫の地域景観協議会は毎月第1火曜日(サブに第3火曜日)を協議の日として、協議希望者のプランと協議会の考える景観の在り方について両者の十分な理解を得るための話し合いを行い、よりよい景観を形成することを目指して活動しています。ご理解ご協力をお願い致します。

◆三番目は明倫学区に新しくお住いの方が八割以上であることを考えると、明倫の「まち」や「仕組み」をより知ってもらう情報が必要だと考えています。小学校・中学校区域のこと、町名の由来、町内会の行事等等々、中でも明倫には祇園祭を担ってきた町衆の歴史があります。各鉾町のお祭りに対する流儀、あまり知られていない慣習など、まちづくりニュースとして掲載していこうと考えています。



明倫幼稚園の思い出

岸田蘭子

(前 京都市立高倉小学校校長)

私は昭和41年(1966年)に明倫幼稚園を卒園しました。まさか50年も経って、明倫幼稚園のお遊戯室に入るとは思ってもみませんでした。私は3月生まれだったので、黄組で1年だけお世話になりました。お遊戯室の奥の園庭にある築山のすべり台が大好きでした。幼稚園に行く楽しみの一つでもありました。あの頃は築山がとても大きく感じました。園庭の花壇に咲いていた白いチューリップの花も覚えています。チャイムの鐘が鳴るとみんないっせいに教室に入りました。お昼は職員室でアルミのお弁当箱を温めてもらうのが楽しみだったように思います。園舎の靴箱のあたりにくるとそのような光景がよみがえってくるから不思議です。運動会は向かいの明倫小学校の運動場を思い切りかけこで走り抜けました。祇園祭の季節には、山鉾の絵を描いたことを覚えています。上手に描けなかったのに先生がほめてくださったのでよく覚えています。当時から地域の祭りを幼児にも文化として伝える幼児教育をされていたのだと思います。明倫幼稚園の閉園記念誌を見ると、懐かしい思い出がまたよみがえってきます。◆少し歩いて時間がかかるからと、初めは入園を断られそうになったのですが、3つ上の兄も明倫幼稚園に通っていたので、担任の先生が大丈夫ですよと伝えてくださってほっとしたと母から聞かされていました。後に堀川高校に進んでからも多くの同窓生に出会いました。みんな明倫幼稚園出身を誇りに思っていました。昔は、校区外からも通われる名門の幼稚園として名が通っていたと、高倉小学校の校長になってからも地域の人から聞かせてもらいました。だからこそ、これまでも大切に手入れをしながら地域の方は残し、残されてきたのだと思います。地域には、明倫幼稚園の卒園生の先輩方もたくさんおられて大変心強く懇意にいただきました。幼稚園が結んでくれたご縁に心から感謝したいと思

ます。◆京都の公立幼稚園は統廃合によって、今は地域の子どものはこの幼稚園に通うことはありませんが地域の方に愛され続けてきました。このように当時の園舎を今もほぼ形を変えずに地域によって使われ続けてきている園は少ないと思います。前を通る度に、園舎に入る度に、当時に思いを馳せることができるのは、地域の方にとっては何にも変えがたい財産なのではないかと思っています。できることなら、今の建物を残しながらこれからも地域の方々に「今日も来たよ」と声をかけてもらうのを園舎も心待ちにしているように思います。◆「京都市立明倫幼稚園」と書かれた門柱のところで撮った写真は私の宝物の一枚です。きつと同じような思いでおられる地域の方も多いのではないかと思います。これからも明倫学区のシンボルとして、明倫幼稚園が地域の皆様方にとってもいつまでも心の拠り所となって残っていくことを願っています。◆最後に、退職してからもこのようにお声かけいただき、明倫学区のニュースレターに原稿を書かせていただくことになりましたこと心から感謝申し上げます。これからも明倫学区の益々のご発展と皆様方のご健勝とご多幸をお祈りしております。また高倉小学校のことも今後とも引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

祇園祭 2021 -マンションのしつらえ

記 まちづくり委員(ローレルコート室町在住)
田原陽子

今年の鯉山町、ご覧いただけましたか？ローレルコート室町マンションでは新しく幔幕をお披露目しました。町席



の向かいにあり、多くの住民がお祭りに関わっており、長年「ちゃんとした幔幕をかけたい」と思っていたので、ようやく夢が叶いました。◆地域景観づくり協議会では、新規の開店営業や建物改修にあたっての意見交

換の際、「町内と相談して幔幕や提灯など、お祭のしつらえを工夫していただきたい」と必ずお願いしています。新築や改築の時、幔幕をかける仕組みを考えていただくと、毎年、良いお祭ができるからです。◆さてどうなっているのか、確認の意味もあり、まちづくり委員会では今年もまちあるきをおこないました。昨年に続き、新型コロナ感染拡大防止のため、山鉾巡行も神輿渡御もありませんでしたが、山や鉾を建て、提灯建てを揃える町内もありました。会所飾りも公開や非公開、粽授与をされているところなど様々で、それぞれいろいろなご苦労やご配慮があったようです。会所として活用されているマンションがある一方で、人通りやゴミを避けるためにバリケードのような柵を設置するところも近年増えていましたが、今年は少なく、やはり柵などはない方がお祭の風情があって良いですね。◆一昨年は、三条町のマンションで幔幕を新調されたところもありました。鯉山町もなんとかかしたいという思いで、お住いの方々に声をかけると、染め物に詳しい人、設営に詳しい人、デザイナーなどなどいろいろな知恵が集まり、関係者で検討を重ねてきました。紋については、マンションや管理会社のマークなども

案に上がりましたが、鯉山町にちなんだオリジナルのものを自らデザインしていただきました。



生地はちりめんを選び、色はマンションの壁面にも合うように調整してもらいました。こんな工夫ができるのもマンション管理組合の日頃の取り組みがベースにあるからです。「マンションを良くしていきたい」という気持ちや「地域や明倫学区をよくしていきたい」という気持ちにつながっていくといいですね。◆明倫学区にお住いの方々の大半がマンションにお住いです。マンションのしつらえを整えていくことでマンションの質を高めることにつながり、さらに明倫学区の町並みもよくなることで、マンションの価値も上がるのではないのでしょうか。まちづくり委員会ではそんなお手伝

いもしていきたいと考えています。今後、いろいろな取り組みをマンション間で広く共有する機会も持ちたいと思っております。興味のある方はどうぞお声をかけてください。

Gucci Bamboo House

(旧川崎家住宅) 2021.8.8

記 明倫まちづくり委員会 長谷川明
新町三条にあ

る旧川崎家住宅
を使って開催され
た Gucciによる
「Bamboo House」
を訪ねた。コロナ



Courtesy of Gucci

対策もあり完全予約制で少人数の入場であったが、結構な人気で多くの若い人々が順番を待っていた。

◆まず最初に案内された洋館の見事な落ち着きと調和に驚かされた。シックな中にも華やいだ雰囲気、以前の壁は Gucci の壁紙に張り替えられており、調度品も風格のあるものに置き換わり、すっかり広くなったような気がした。隣の茶室も楚々としたしつらえの中に Gucciの銘の入った花瓶が違和感なく置いてあり、茶道の遊び心が感じられる。ふと庭先を見ると以前には無かった竹が植えてあり大広間に目をやると四代目竹雲斎氏による巨大な竹の



Courtesy of Gucci

造形物と Gucciを代表する竹のハンドルの付いたバッグのアーカイブが年代順に展示してあった。奥の蔵では最新のコレクションに関するムービーが今年創設100年を迎える思いと未来を物語っていた。◆Gucciにこのコンセプトと旧川崎家住宅を選んだ理由を尋ねると「Gucci Bamboo House」は、Gucci発祥の地、イタリア・フィレンツェとその姉妹都市である京都に受け継がれる卓越したクラフツマンシップと豊かなクリエイティビティがもたらす普遍的な価値にスポットライトをあてたエキシビションです。テーマであるバンブー(竹)は、

Gucciを象徴するハンドバッグの素材としてだけでなく、その節を持ちながら天に向かって伸びていく姿に、Gucciの100周年という節目への思いを重ね合わせ、空間全体で竹をテーマにした物語を展開しております。Gucciが創設された1920年代に建てられた旧川崎家住宅は、当時最新であったフランク・ロイド・ライト風のデザインが取り入れられ、洋間と茶室、大塀造とレンガの外壁、建造された当時のままの表面が波打つガラスなど、日本とヨーロッパの建築様式やさまざまな意匠が共存し調和しています。この空間は、過去と現在、西と東といった境界を越えて、多様な美を折衷的に表現するGucciクリエイティブ・ディレクター、アレッサンドロ・ミケーレの美学と共鳴いたします。歴史と伝統を振り返りながら、同時にコンテンポラリーなビジョンによって、旧川崎家住宅に新たな息吹を吹き込んでいます」と答えが返ってきた。この価値観やビジョンが今の京都に欠けていないだろうか？ 京都市は自らが指定した文化財をこれからどうしていくのか。Gucciの取り組みに称賛を送るとともに未来への財産であるこの町家の今後を見守りたいと思う。

～ 『親住民』 ～

記 小島富佐江

明倫地域景観づくり協議会では新しくこの学区に建物を建てられたり、改装されたりする方々と協議をする機会を持たせてもらっております。通りに対しての景観や界限とのおつきあいなどいろいろなことが話題になります。2015年に協議会が発足して以来、多くの方々が協議に来られました。その中でも規模が大きく目立つのがホテルです。地域に住む者にとっては近いけど遠い(なかなか泊まることはない)ホテルですが、学区の新しいお仲間として末長くおつきあいをしていきたいと思っています。

ホテルビスタプレミオ

京都和邸(なごみてい)

新町通蛸薬師の北西角に位置する和邸は「京の都の情緒を味わう、やすらぎのひととき」をテーマと

して2018年夏にオープンいたしました。ご到着時にお掛けいただくシッピングチェックインは、お客様との出会いの瞬間を大切にしたいとの想いからビ



スタホテルでは初めて取り入れました。また、全客室に配した洗い場付きバスルームはご家族連れをはじめ多くの方に大変ご好評をいただいております。お陰様で近隣の皆さまからも、ご親戚やお友達のご宿泊、ご自宅改装時の長期ご滞在など様々な場面で多数のご利用を頂戴しております。今後もスタッフ一同心を合わせ、地域に根差し皆さまに信頼されるホテルを目指して参ります。

景観協議会意見交換記録 2021

1月	骨屋町 百足屋町	カンデオホテル 北川宅
3月	七観音町 手洗水町	読売新聞 メディアジョイ
4月	釜座町 手洗水町 天神山町 観音堂町 百足屋町 西六角町 御倉町	SQ プロパティ 四谷学院 コンフォートイン カゴタニ 電気書院 REFINAS レインメーカー
6月	七観音町 六角町 占出山町	東洋設計 浜作 松田(株)
7月	手洗水町	ビックムーン
8月	御倉町 占出山町 手洗水町 饅頭屋町 衣棚町	大和ハウス ホリーズカフェ メディアジョイ ウエストビル 三条パークホームズ

* 明倫のまちづくりにご興味、ご関心のある方はまちづくり委員長谷川(釜座町)までご連絡をください
Info@meirin-news.com または FAX 075-231-2450

編集後記

巣ごもりの人に京都を舞台にした本の紹介です。三条寺町の交番を中心に河原町のジュリーで知られた人物の物語「ジュリーの世界」増山実著と室町三条の呉服屋と等持院界限を舞台にした戦前戦後の京都の話「屋根の上のおばあちゃん」藤田芳康著です。どちらも古き良き京都を感じさせる本です。(AH)